

## 令和6年度国スポ選手選考会（少年種別）スキー競技会開催要項

### 1 期 日

令和7年1月17日（金）～1月19日（日） 3日間

### 2 会 場

八幡平市 「安比高原スキー場」「田山クロスカントリーコース」  
「矢神飛躍台」「バイアスロンコース」

### 3 日 程

月日	時 刻	競 技 内 容	会 場
1/17 (金)	9:00	監督会議（ジャンプ種目）	矢神飛躍台
	10:00	ジャンプ台開放	〃
	15:00	監督会議（アルペン・クロカン種目）	安代地区体育館
1/18 (土)	9:30	クロスカントリー10kmクラシカル 男子 クロスカントリー5kmクラシカル 女子	田山クロスカントリーコース 〃
	10:00	ジャイアントスラローム 女子・男子	安比高原スキー場
	10:00	スペシャルジャンプ引き続きコンバイントジャンプ	矢神飛躍台
	13:30	コンバイントクロスカントリー10km（グンダーセン）	バイアスロンコース
1/19 (日)	15:00	表 彰 式	安代地区体育館

※クロスカントリーについてはインターバルスタート方式とする。

※エントリー数によっては、スタート時刻の変更もあり得るため、監督会議には必ず出席し、確認すること。

### 4 競 技 方 法

当要項に定めるほか、（公財）全日本スキー連盟競技規則最新版によるものとする。

### 5 参 加 資 格

- (1) 令和6年度（公財）全日本スキー連盟に所定の会員登録を完了している者。
- (2) 男女とも、中学3年生を含む平成18年4月2日以降、平成22年4月1日以前に生まれた者。
- (3) その他国民スポーツ大会実施要項に準ずる。

### 6 種 目

男 子 ジャイアントスラローム、クロスカントリー10kmクラシカル、  
スペシャルジャンプ、ノルディック・コンバインド  
女 子 ジャイアントスラローム、クロスカントリー5kmクラシカル

### 7 表 彰

各種別の第3位まで賞状を授与する。

### 8 申 込 方 法

- (1) 申込締切 令和6年12月13日（金）正午必着のこと。
- (2) 申込方法 別紙様式1・2・3により、下記宛申し込むこと。

〒020-0135 盛岡市大新町3-25

一般財団法人 岩手県スキー連盟

TEL 019-656-6655

- (3) 参加料 参加料申込み一覧表（別紙様式3）に記入の上、下記口座に納入のこと。  
ア 一覧表送付先

〒020-0135 盛岡市大新町3-25

一般財団法人 岩手県スキー連盟

TEL 019-656-6655

イ 参加料

少年種別の選手 1人 500円

少年種別の監督 1人 500円

ウ 参加料送金先

岩手銀行 中ノ橋支店 普通預金 口座番号 0072297

口座番号 一般財団法人岩手県スキー連盟

#### (4) 留意事項

ア 参加者傷害補償制度の変更に伴い、国民スポーツ大会都道府県予選会が補償の対象外になったことから、参加者は万一の事故の発生に備えて傷害保険に各自加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。

イ 本選考会に参加を希望する市町村関係においては、管内関係スキー団体と連絡のうえ、市町村ごとに一括して申し込むこと。

ウ 中学校・高等学校においては、学校ごとに申し込むこと。（※申込責任者は学校長とする）なお、個人の申し込みは一切受け付けない。

エ 申込は、所定の用紙を使用し、参加申し込み一覧表は、男女別に記入すること。

オ 参加申込個票には、記載事項を漏れなく記入すること。なお、不備なものは出場できない場合もある。

#### 9 抽 選 方 法

ア（クロスカントリー）のスタート順は、SAJポイントリストを優先し、ノーポイントの出場者についてはチームランキングドロウとする。

イ アルペン種目（ジャイアントスラローム）のスタート順は、SAJポイントリストを優先し、ノーポイントの出場者についてはチームランキングドロウとする。

#### 10 宿 泊

(1) 宿泊希望者は、下記を参照の上、各自申し込むこと。

(2) 宿泊料 1泊2食 選手・監督とも 7,000円～（昼食 770円～） ※いずれも税込

(3) 上記料金に該当するのは、田山民宿組合、新安比温泉、村上旅館、安比ペンションビレッジ会となっているので、料金については個別に確認すること。適用期間は令和7年1月15日（水）～19日（日）とする。

#### 11 そ の 他

(1) 全日本スキー連盟未登録者は、参加申し込み前に登録手続きを完了すること。

(2) ジャイアントスラロームに出場する選手は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。また、監督・コーチがインスペクション等でコース内に入る場合はクラッシュヘルメットの着用が望ましい。

(3) ジャンプ競技に出場する選手は、必ずクラッシュヘルメットを着用すること。

(4) 選手の傷害に対する主催者の手当ては、応急処置に止まるものであること。

(5) 学校と市町村より2重に申し込みをした場合は、いずれからでも出場できないことになるので、留意すること。